

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年1月31日

事業所名 _____ 子どもの広場桑名 _____

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11	3		規約に基づいて利用定員について守っている。
	2	職員の配置数は適切である	9	5		職員の配置数は決められているようにしている。利用者の人数によるかなと思います。少ない。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	9		机の角扉、階段など気になりますが作作的にしかたがないとも思います
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	12	2		職員間で話しあう場を定期的に設けている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	12	1		未回答1 保護者向けのアンケートを参考に今後につなげていけるように話しあっていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	4		未回答1 公開する義務があるので公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	5		未回答4
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10	4		定期的に必要な研修を行い職員の専門的知識向上につなげていく。もう少し確り研修したい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	14	0		保護者からの今後の事について話をしついでに次につなげていけるようにしている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	12	2		ほしいです。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	14	0		職員間で子どもの興味を引き出せるようなプログラムを作っていく
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	14	0		プログラムの見直しをしていき必要に応じて変更、改正をしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	13	1		利用者に応じて内容を工夫している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	14	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	13	1		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	13	1		子供の今後の支援につなげていけるように共有し合っていく
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	14	0		職員間で連携を取って話しあって改善していく
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	12	0		未回答2
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	12	0		未回答2

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10	2		未回答2
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	13	0		未回答1 送迎時に担任の先生から連絡事項を伝えてもらい職員と保護者に伝えている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5	7		未回答2 実績が不明。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8	5		未回答1
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	8	5		未回答1
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9	4		未回答1
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	8		未回答2
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7	5		未回答2
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	14	0		預かり時の子供の様子を写真を見せたりして様子を伝えていく
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	8	6		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	13	1		契約時や計画案を渡す時などに丁寧に説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	14	0		送迎時に保護者と情報共有し合う
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	10		未回答1
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	14	0		連絡窓口一本化なので責任者に直接保護者から連絡がいくようになっており職員間で今後について話しあっている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10	4		
	35	個人情報に十分注意している	14	0		個人情報については契約時に話をしている
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	12	0		未回答2
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	9		未回答3

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9	4		未回答1 詳細なマニュアルがないので今後作成していく
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	11	1		未回答2 毎月マニュアルを作り行っている
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	12	1		未回答1 研修に参加して職員間で情報共有している
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	11	2		未回答1 送迎時にチャイルドシートを外して危険なので、必要に応じてベルトを装着する事を事前に報告している
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	11	2		未回答1 アレルギー疾患のある子の一覧表を作り、目の届くところに貼ってある。気を付けているが指示書はない
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9	3		未回答2 職員間でしっかりと報告をし合い事故を起こさないように気を付けている